

1コリント14：26-40

「教会における秩序」

11/22/20

②「預言」における秩序 29-32節

* 「吟味しなさい」 2コリント11:13-14、1ヨハネ4：1、2ペテロ2：1、使徒17：11

A. 霊的賜物の目的 26節

1. 「徳を高める」ため

礼拝の様子を知ることが出来る。

①「賛美したり」 エペソ5：19（コロサイ3:16）

②「教えたり」

③「黙示を話したり」

④「異言を話したり」

⑤「解き明かしたりします」

2. 「賜物における秩序」27-33a節

①「異言」における秩序 27-28節

もし「異言で話すなら」：

(1)順番に話すこと

(2)解き明かしが必要

(3)解き明かしがないとき

御言葉を語る者には主からの警告が記されている。ヤコブ3：1

●「すべての人が学ぶことができ」31節

●「すべての人が勧めを受けることができるのです。」31節

●「神が混乱の神ではなく」31節 ヤコブ3：16

●「平和の神だからです」31節 使徒2：46-47、4：32、ヤコブ3：14-18

3. 「教会における秩序」33b-36節 1テモテ2：11-13

「律法」-トーラと呼ばれたモーセ五書。創世記3：16、1コリント11：2-16

4. 最後に 36-40節

①神の言葉に従う 1コリント2：15

②秩序をもって行う

マタイ16：24（マルコ8：34、ルカ9：23）